

# 授業科目 地域理学療法学

【担当教員名】 松本 香好美 他		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 地域理学療法を施行するに当たり、必要な評価やサービスについて理解を深める。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域理学療法について概要を説明できる。 2. 地域における関連職種との連携について知る。 3. 介護保険制度について説明できる。 4. 住環境の評価ができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	地域理学療法の概要			1	講義
2	介護保険制度，障害者自立支援法			3	講義
3	地域における関連職種との連携			1、2	講義
4	介護保険制度と地域理学療法1			1、3	講義
5	介護保険制度と地域理学療法2			1、3	講義
6	介護保険制度と地域理学療法3			1、3	講義
7	海外における地域理学療法1			1	講義
8	海外における地域理学療法2			1	講義
9	在宅・施設におけるアセスメントについて			4	講義
10	住環境の評価：住宅構造の評価			4	講義
11	事例検討1			2、3、4	講義
12	事例検討2			2、3、4	講義
13	利用者を取り巻く環境（人的・物的）			2、3、4	講義
14	利用者を取り巻く環境（人的・物的）			2、3、4	講義
15	まとめ			2、3、4	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		地域リハビリテーション学テキスト	細田多穂（監修）、備酒伸彦（編集）、 長野聖（編集） 他	南光堂	2008・4,200円＋税・ 配布資料
参考書		標準理学療法学 地域理学療法学	牧田光代（編集）、金谷さとみ（編集）	医学書院	2012・4,935円
その他の資料					
【評価方法】 出席状況，授業態度，小テスト，定期試験を 総合的に評価する。			【履修上の留意点】		